

実施報告書

申請事業の名称：人材育成交流支援

講習会等の名称：固体 NMR および特殊試料の溶液 NMR に関する講習

- 【開催日】** : 平成 29 年 10 月 26 日～27 日
【開催場所】 : 広島大学 工学研究科 NMR 機器室
(〒739-8527 広島県東広島市鏡山 1-4-1)
【主催/運営者】 : 分子科学研究所 (大学連携研究設備ネットワーク) / 東陽介
【派遣講師】 : 大阪大学・稲角直也・技術専門職員
【受講報告者】 : 広島大学・中谷都志美・契約専門職員
【プログラム】

・ 10 月 26 日 (木)

9 : 00～ 挨拶・設備 NW 紹介・趣旨説明

9:10～ 固体 NMR 測定法 1 (多核・ ^2H -Static)

13 : 00～ 固体 NMR 測定法 2 緩和時間測定

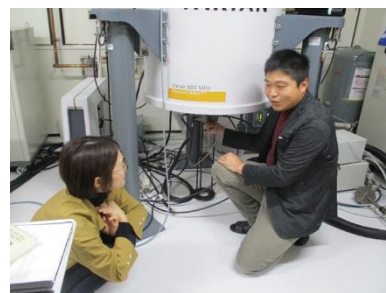
17:00 終了予定

・ 10 月 27 日 (金)

9 : 00～ 溶液 NMR 測定の最適化 (D_{osy}・NOESY)

13 : 00～ 混合溶媒や脂質二分子膜サンプルにおける
測定の最適化 (WET 法を用いて)

17:00 終了予定



【報告】

- ・これまで受けた装置メーカー主催の講習会では、基本的な操作方法の話が多かったが、今回の講習会では事前に解決したい内容を質問していたことで、測定時に生じる疑問点をオンサイトトレーニングという形で解決することができ、より実用的な講習会になった。
- ・多様なサンプル測定を行ってきた担当者からの講習は、現場で即活用できるものが多く、難しい理論的な分野の話では、わかりやすい言葉に言い換えられ、丁寧に指導して頂いた。
- ・DOSY 測定については、測定条件の設定についての疑問が解決した点と、DOSY 測定用の珍しいサンプルや、サンプル調整についての話が詳しく聞けて非常に参考になった。
- ・今回受講した内容で最も利用頻度が高いと予想される、WET 法やプリサチレーション法についてはマニュアル化し、他利用者へのオペレーショントレーニングを行う予定である。

以上